

# 四 国 植 物 防 疫 研 究

総 目 次 1 ～ 10 号  
(1966 ～ 1975)

## 1. イネ・ムギ

高知県におけるイネ白葉枯病菌ファージの動向と発病

との関係について……………齊藤正・西内美武・倉田宗良・沢田隆之…1 - 1

徳島県におけるイネ縞葉枯病の後期発病とその防除……………永井洋三・山下定利…1 - 6

イネ縞葉枯病抗体感作赤血球凝集反応の改良法について……………木谷清美・木曾 皓…1 - 9

ほ場におけるヒメトビウンカ各世代のイネ縞葉枯病

ウイルス保毒虫率の動き……………上原 等・都崎芳久…1 - 12

二期作栽培地帯の早期稲に対してツマグロヨコバイが

ウイルス病を感染させる時期と発病の様相……………井上 孝・吉井孝雄…1 - 19

イネ心枯線虫病の発生地域性とその防除に関する研究

(1) 苗代および本田環境の違いが発病に及ぼす影響

……………重松喜昭・清家義昭・上田 進…1 - 29

注目すべき「穂枯れ」の発生と防除の問題点……………木谷清美…1 - 54

イネの穂枯れに関する研究

第1報 罹病穂からの分離菌との病原性……………上原 等・都崎芳久・山本辰夫…2 - 1

イネの穂枯れに関与する病原菌の検討

I *Nigrospora oryzae* (B. & Br.) PETCH の同定…大谷清美・大畑貫一・久保千冬…2 - 9

イネの穂枯れに関与する病原菌の検討

II *Cladosporium cladosporioides* (FRES.) DE VRIES

の同定……………大谷清美・大畑貫一・久保千冬…2 - 15

高知県における稲白葉枯病菌の菌型について……………西内武美…2 - 21

回転孢子採集器による飛散孢子的の採集について……………上田 進・松本益美…2 - 25

早期稲苗代におけるカンレイシャ被覆法による萎縮病

の防除……………井上 孝・中筋房夫…2 - 35

親の年令効果が個体群の世代経過と質的構成に及ぼす

影響……………桐谷圭治…2 - 45

イネの穂枯れに関する研究

第2報 出穂後の気象と発病との関係……………上原 等・都崎芳久…3 - 1

イネ白葉枯病の発生予察と防除に関する研究

第3報 県内の主要地点におけるイネ白葉枯病菌

ファージの周年消長について

……………松本益美・河野 弘・上田 進・真木 胖…3 - 5

イネ苗によるごま葉枯病防除薬剤のスクリーニング

……………木谷清美・大畑貫一・久保千冬…3 - 11

イネの葉位と葉いもち罹病度	
Ⅱ 葉の Age と細胞膜成分および 2, 3 の生理活性との関係	大畑貫一…3 - 17
イネ縞葉枯病ウイルス純化法の改良	木谷清美・木曾 皓…3 - 81
穂枯れに対する薬剤類の効果の検討	木谷清美・大畑貫一・久保千冬…4 - 1
イネ縞葉枯病に関する研究	
第 3 報 西南暖地における早植水稻の縞葉枯病に対 するキルバール乳剤およびダイシストン粒 剤の防除効果	木谷清美・木曾 皓・山本孝彦…4 - 11
E B P, I B P 剤の水中施用が稲体の生育, 形態に及 ぼす影響—水稻に対する殺菌・殺虫剤の水中施用に 関する研究, 第 2 報	真木 胖・橋田信行・重松喜昭・高橋 晋・河野 弘・上森 実…4 - 25
コムギ上のヒメトビウンカ第 1 世代幼虫の生息数とイ ネ縞葉枯病の発病との関係	上原 等・都崎芳久・横山光夫・大熊 衛・山本辰夫・亀山政幸・森口 遷…5 - 11
薬剤による穂枯れの防除方法について	木谷清美・大畑貫一・久保千冬…5 - 27
いもち病に対するキタジン P 粒剤の施用時期について	吉永英一・山本久彰・斉藤三雄…5 - 33
イネ稚苗移植における紋枯病の発生と新殺菌剤の防除 効果	古谷真二・斉藤 正…6 - 45
イネ縞葉枯病防除のためのヒメトビウンカの発生予察 について	吉岡幸三郎・高山昭夫・重松喜昭・上田 進…6 - 51
バリダジンによるイネ紋枯病の防除—とくに散布時期, 回数, 間隔について—	山本 勉・福西 務・上原 等・都崎芳久・重松喜昭・橘 泰宣 斉藤 正・古谷真三・木谷清美・木曾 皓・大畑貫一…7 - 13
イネの栽培様式ともみ枯細菌病発生との関係	十河和博・上原 等・都崎芳久…8 - 9
非水銀いもち剤の穂いもち病防除効果に関する研究	
(1) 非水銀いもち剤の種類と散布適期について	重松喜昭・橘 泰宣・河野 弘・土居隆洋…8 - 13
<i>Rhizopus</i> 属菌によるイネ稚苗の生育障害とその防止に 関する研究	古谷真二・倉田宗良・斉藤 正…9 - 49
ムギ赤かび病に関する研究 (第 5 報) 各種薬剤の防除 効果およびオーソサイドの散布時期と防除効果について	上田 進…9 - 57
非水銀剤による種もみ消毒	大畑貫一・久保千冬…9 - 95
非水銀剤による種もみ消毒効果	福西務・加々美好信…9 - 105
非水銀剤, とくにベンレート T 水和剤 20 による種もみ 消毒について	上原 等…9 - 109
非水銀剤による種籾消毒の効果について	重松喜昭・橘 泰宣…9 - 119
非水銀剤によるイネの種もみ消毒効果	古谷真二・斉藤 正…9 - 123

非水銀剤による種もみ消毒に関する四国地域連絡試験	
結果の要約	大畑貫一 9-127
葉いもちとセジロウンカ、トビイロウンカの発生との	
関係	柏木弥太郎・永井洋三 10- 1
有機合成殺虫剤のヒメトビウンカに対する殺虫効力	葛西辰雄・尾崎幸三郎 1- 15
香川県平坦地におけるツマグロヨコバイの殺虫剤抵抗	
性の場所的相違	亀山政幸・尾崎幸三郎 1- 23
ニカメイチュウのBHCに対する抵抗性	伊藤 博・尾崎幸三郎 1- 26
ニカメイチュウに対するパダンの防除効果	尾崎幸三郎・葛西辰雄・横山光夫 2- 31
稲縞葉枯病ウイルス保毒検定法としての抗体感作赤血	
球凝集反応の実用性について	小山光男 2- 39
ツマグロヨコバイの被害	中筋房夫・野村性孝 3- 21
ツマグロヨコバイに対する農薬の空中微量散布効果と	
その後における密度回復の推移	清家安長・高山昭夫・河野 弘・上田 進 3- 27
香川県における有機りん剤抵抗性ヒメトビウンカの分	
布について	横山光夫・尾崎幸三郎 3- 35
徳島県山岳部におけるセジロウンカ・トビイロウンカ	
の生息状況について	山下定利 3- 39
ニカメイチュウの実験的予察におけるサンプリングについて	
第1報 飼育虫の死亡に由来する50%蛹化日の変動性	
	清家安長・高山昭夫・吉岡幸治郎 4- 19
水田におけるクモの種類相と個体数の季節的消長、	
とくにツマグロヨコバイの発生活消長と関連して	
	川原幸夫・桐谷圭治・笹波隆文・中筋房夫・大熊千代子 4- 33
ヒメトビウンカにおけるマラソンおよびスミチオン抵	
抗性の発達	大熊 衛・尾崎幸三郎 4- 45
ツマグロヨコバイ <i>Nephotettix cincticeps</i> のイネ萎縮病	
ウイルス(RDV)吸汁獲得率	中筋房夫・桐谷圭治 5- 1
愛媛県各地におけるヒメトビウンカ個体群の有機りん	
剤抵抗性について	清家安長・吉岡幸三郎 5- 17
エステラーゼ活性度によるヒメトビウンカの有機りん	
剤抵抗性検定のさいのサンプリングについて	清家安長・高山昭夫 5- 23
ツマグロヨコバイとヒメトビウンカに対する各種殺虫	
剤の効果	尾崎幸三郎・葛西辰雄 5- 39
早期水稲におけるゴマシオ剤のニカメイチュウ、ウン	
カ、ヨコバイ類に対する防除効果	桐谷圭治・川原幸夫・笹波隆文・中筋房夫 5- 45
徳島県におけるイネツトムシ第2世代の発生活消長と葉	
剤防除	永井洋三・須藤真平・日和田太郎 5- 51
ツマグロヨコバイの個体数変動におよぼす食物・温度・	
降水量および密度の影響	笹波隆文・桐谷圭治 6- 63

ツマグロヨコバイの産卵力にみられる変異	大竹昭郎	6- 73
ヒメトビウンカの野外個体群における殺虫剤抵抗性	尾崎幸三郎・葛西辰雄	6- 81
香川県における有機りん剤抵抗性ツマグロヨコバイ		
の分布	尾崎幸三郎・葛西辰雄・亀山政幸	6- 89
イネの穂揃期におけるツマグロヨコバイの被害	葛西辰雄・尾崎幸三郎	7- 1
カーバメイト抵抗性ツマグロヨコバイに対する各種殺		
虫剤の効果	吉岡幸治郎・清家安長・高山昭夫・松本益美	7- 5
低濃度のカーバメイト系殺虫剤によるウンカ・ヨコバ		
イ類の防除	中筋房夫・桐谷圭治	9- 1
ツマグロヨコバイと稲萎縮病に対するカルタップ剤の		
効果	尾崎幸三郎・大熊 衛・岩部武司	9- 7
ニカメイガの少発生現象と稲の栽培条件の変化との関係	尾崎幸三郎	9- 13
殺虫剤抵抗 ツマグロヨコバイに対する I B P と各種殺		
虫剤の共力作用	吉岡幸治郎・松本益美	10- 49
<b>2. 野菜</b>		
暖地における露地抑制 トマトの斑点細菌病防除について		
	重松喜昭・河野 弘・松本益美	1- 34
血清を利用したキュウリ新ウイルス病(キュウリ・緑斑		
モザイク・ウイルス)の簡易診断法	木谷清美・木曾 皓・鄭 鳳朝	1- 37
トマトモザイク病の防除に関する研究		
(1) トマトの作型と病原ウイルス	重松喜昭・別宮岩義・河野 弘	2- 53
スイカ炭そ病とつる枯病に対する薬剤の防除効果	上原 等・野田弘之	2- 57
土壤中における <i>Fsarium</i> 菌の定量に関する問題点	木谷清美・国安克人	2- 73
キュウリ疫病に対する生育期の薬剤灌注による防除効果	野田弘之・上原 等	3- 43
キュウリ緑斑モザイク病の発病と被害に及ぼす温度の影響	山本 勉	3- 47
トマト萎凋病の感染および発病の進展について	木谷清美・国安克人	3- 53
トマトモザイク病の防除に関する研究		
(2) 露地栽培トマトモザイク病除について	重松喜昭	3- 59
トマト萎凋病発病によりトマト葉に形成される蛍光性物質	木谷清美・国安克人	4- 51
<i>Rhizoctonia</i> 菌によるネギ苗立枯病の薬剤防除	山本 勉・福西 務	4- 55
シヨウガ立枯病に対する土壌殺菌剤の効果	西内美武・高木俊輔・斉藤 正	4- 59
松山市余戸に発生したキュウリの新ウイルス病	木谷清美・木曾 皓・重松喜昭	5- 59
シロウリの実腐れとその防除	山本 勉・川尻啓介	5- 71
トマトモザイク病の防除に関する研究		
4. 防除効果に及ぼすカンレイシャの性質	重松喜昭・上甲和道・真木 胖	5- 79
ハウス果菜の2,3の病害に対する土壌施肥の効果	斉藤 正・山本 磐	5- 89
うり類疫病による被害の実態	福西 務・須藤真平・山本 勉	6- 95
キュウリ緑斑モザイクウイルス・スイカ系によるスイ		
カモザイク病の伝染に関する2,3の研究	上原 等・都崎芳久・原 広三	6-101

キュウリ緑斑モザイクウイルス(スイカ系)のスイカ	
モザイク罹病株における分布と伝染	木谷清美・木曾 皓… 6-109
ピーマンうどんこ病菌分生胞子の発芽におよぼす温度	
の影響	倉田宗良・齊藤 正… 6-119
ダイコン品種のべと病感受性差異とL-フェニールア	
ラニンによる根柔組織細胞壁の木化促進	浅田泰次・松本 勲… 7- 21
香川県におけるレタス萎黄病の新発生	上原 等・都崎芳久… 7- 31
ピーマンうどんこ病菌分生胞子の形成およぼす 2, 3	
の気象要因および薬剤の影響	倉田宗良・齊藤 正… 7- 35
愛媛県におけるキュウリ小斑細菌様症状と防除について	上田 進・南條治彦… 7- 45
ベンレイトによるトマト萎凋病防除	国安克人・木谷清美・大畑貫一… 7- 49
ピーマンうどんこ病菌の侵入および胞子形成とそれら	
におよぼす薬剤の影響	倉田宗良・齊藤 正… 8- 21
水和剤(粉体)の少量散粉によるハウス病害の防除	山本 勉・川尻啓介… 8- 29
愛媛県におけるトマト条斑病の発生について	重松喜昭・橋 泰宣… 9- 71
トマト萎ちょう病に対する薬剤の土壌施用効果	
	上田 進・南條治彦・別宮岩義・垂水忠男・日野 諭… 9- 79
キュウリモザイク病の発生生態と防除に関する研究	
(1) カンレシヤ・ビニールおよびポリフィルム利用	
によるモザイク病の防除	重松喜昭・橋 泰宣… 9- 83
ウリ類うどんこ病に対するチオファネート剤および	
ベノミル剤の防除効果の減退現象について	
	草川顕一・黒原春男・森本松男・倉田宗良・山本 磐… 9- 89
ハウス促成栽培トマトにおける根部褐変および黄化,	
萎凋症状の発現に関する研究 1. 症状および発生の要因	重松喜昭・橋 泰宣… 10- 7
ハウス促成栽培トマトにおける根部褐変および黄化,	
萎凋症状の発現に関する研究 2. 分離菌およびTMVの	
接種による症状の現	重松喜昭・橋 泰宣… 10- 19
キュウリ斑点細菌病に対する銅製剤の効果と薬害 <sup>1)</sup>	山本 磐・森本松男… 10- 29
イチゴ果実の病害防除効果に及ぼす液剤の散布量と展	
着剤加用量の影響	山本 勉・川尻啓介… 10- 35
愛媛県における, キュウリ緑斑モザイク病, ソラマメ	
えそモザイク病およびホウレンソウえそ萎縮病の発	
生状況	上田 進… 10- 89
ネグサレセンチュウの検定方法に関する研究	
ミナミネグサレセンチュウ検出法としてのインキュ	
ベーション法について	野口義弘… 2- 79
そ菜害虫に対するランネートの効果	以西信夫・谷 幸泰… 4- 65

ハスモンヨトウ、コナガに対する薬剤防除について .....	清家安長・高山昭夫・吉岡幸治郎	4- 71
レンコンおよびイネを加害するイネネクイハムシの発 生と防除.....	以西信夫・柏木弥太郎・谷 幸泰	4- 79
ハスモンヨトウの寄主選択性およびサトイモ溢液の誘 引、忌避作用について.....	橋田信行・高山昭夫	7- 55
ハスモンヨトウの交尾時間、交尾回数と交尾確認雄成 虫のフェロモントラップへの飛来について.....	小山光男	7- 63
クロルフェナミジン剤の超低濃度散布によるハスモン ヨトウふ化幼虫集団の分散効果.....	山中久明・中筋房夫・桐谷圭治	7- 69
ショウガを加害するアワメイガ <i>Ostrinia nubilalis</i> の発生生態とその防除法 池内辰雄・草川顕一・黒原春男・田村五郎・村上次男・井上 孝・中筋房夫		8- 43
ハスモンヨトウの生存率について.....	吉岡幸治郎・松本益美	8- 51
愛媛県内主産地におけるサトイモ連作障害の発生実態 松本益美・吉岡幸二郎・隅田俊三・近藤武由・高橋 晋・南条治彦・真鍋義人		8- 57
スジキリヨトウの生態雑記.....	森本輝一・大平喜男・松沢 寛	8- 71
イチゴのニセナミハダニに対するマイトサイジン剤の効果.....	尾崎幸三郎	8- 73
ハスモンヨトウの発生機構に関する研究(Ⅱ)作物体の PHおよび蔭酸が寄主選択性におよぼす影響 .....	橋田信行・高山昭夫・上森 実・河野 弘	9- 25
ビニールハウス栽培のイチゴを加害するハダニの防除薬剤.....	吉岡幸三郎・松本益美	9- 31
サトイモのカンザワハダニに対する各種薬剤の効果 高橋 晋・南条治彦・上田 進・吉岡幸治郎・松本益美		9- 35
サトイモ畑におけるミナミネグサレセンチュウの周年消長 .....	松本益美・吉岡幸治郎・隅田俊三・近藤武由・丹原一寛・栗原 肇	9- 41
ハスモンヨトウの発生機構に関する研究(Ⅲ) .....	橋田信行・高山昭夫・河野 弘・上森 実	10- 59
ハスモンヨトウ幼虫の体液の菌類胞子の発芽に及ぼす 影響.....	松本益美・吉岡幸治郎・橋田信行	10- 65
ハスモンヨトウの薬剤防除.....	吉岡幸治郎・松本益美・高橋晋・南条治彦	10- 71
カブラヤガ幼虫の発育について.....	安富範雄・岡本秀俊・尾崎幸三郎	10- 77
カブラヤガ幼虫による野菜類の被害.....	大広 悟・尾崎幸三郎	10- 83

### 3. 飼料作物および工芸作物

香料作物ゼラニウムの炭疽病に関する研究 (第1報) 薬剤散布の効果について.....	松本益美・上田 進・是沢儀明	1- 50
コンニャク葉枯病の防除について.....	山本 勉・川尻啓介	2- 61
シコクビエのいもち病(予報).....	大畑貫一	9- 61
シコクビエ ( <i>Eleusine coracana</i> GAERTN) のモザイク病.....	山本孝猪	9- 65

4. 果樹	
温州ミカンのそうか病の防除時期	宮脇雪夫・森田虎一・西村千弘… 3- 65
ミカンネセンチュウ ( <i>Tylenchulus semipenetrans</i> COBB)	
の寄生度の調査と表示	宮川経邦・賀川 実・大和浩国… 2- 83
ヤノネカイガラムシの生態に関する研究	
(2) 第2世代幼虫発生時期が翌年第1世代幼虫発生	
におよぼす影響について	賀川 実… 3- 69
果実吸収蛾類に対する電灯照明の防除効果に関する研	
究	松沢 寛・豊村啓輔・小浜礼孝… 3- 73
温州みかんにおける訪花害虫類の薬剤防除について	寺岡義一・浜岡重夫… 4- 87
香川大学農学部付属農場柑橘園における柑橘害虫とその発生生	
態について(柑橘害虫の総合防除に関する基礎的研究1)	
岡本秀俊・松沢寛・秋山勝美・一ノ宮一夫・小川宏・俵玉恵・脇屋春良・山口泰治	… 7- 75
アカエグリバの羽化ならびに交尾について	釜田 壹・松沢 寛… 8- 65
5. 花卉	
キク白さび病に対する薬剤防除について	福西 務・山本 勉・須藤真平… 8- 37
コルディリーネの疫病の発生	福西 務・山本 勉… 10- 41
6. その他	
礫耕栽培におけるホルマリン消毒後の礫洗滌方法について	山本 馨・斉藤 正… 1- 47
昭和44年において激発あるいは新しく発見された病害	… 5- 44
地域共同研究「そさいヨトウムシ類の生態的防除技術	
に関する試験」について	… 5- 58
混合剤の効力を評価するための簡単な統計的方法一	
相乗効果検出のための要因分析法について	河野達郎… 4- 93
塩素系型殺虫剤の環境汚染	桐谷圭治… 6- 1
新剤型農薬の概要	広瀬忠爾… 8- 1
第1回国際植物病理学会議に出席して	浅田泰次… 4- 17
7. 文献抄録	
文献抄録	… 3-5,2,5,8,6,8
文献紹介	… 4-5,0,6,4,7,0
文献紹介	… 5-1,0,1,6,2,2,3,8
文献抄録	… 6-5,0,6,2,8,8,1,1,8
文献抄録	… 7-2,0,5,4
8. 記 事	
記 事	… 3-72
記 事	… 4-92

記 事	.....	5-70,78
記 事	.....	6-94,100,108
記 事	.....	7-44,62
記 事	.....	8-76
記 事	.....	9-94